



# 七ヶ宿中学校 望湖克己学館だより

## 『中間考査・実力テスト 学習に全力を傾けました!』

今月の15日(金)に2学期の中間考査を実施しました。学校では、7日～14日までの放課後の時間帯を“放課後学習会”と位置づけ、各学年が教室で各自テスト勉強に取り組みました。生徒個々の計画によって実施され、各教科担任が生徒の質問に答えたり、現在の学習の取り組み方について指導したりもします。各学年、充実した時間を過ごし、中間考査を受けることができました。また、3日後の18日には、3年生の実力テストを実施しました。

これからの時期、3年生はもちろん、1・2年生も来年度や将来を見据えて学習に力を入れさせたいと考えています。ご家庭におかれましても、家庭学習への取組についてお励ましてください。

## 【避難訓練(地震・火災)実施】

11月8日に地震発生からの火災想定避難訓練を実施しました。教員の指示のもとに、真剣に冷静に行動する生徒の姿を見て安心するとともに、今後も、より生徒の意識を高めていくことができるような訓練や学習を実践していくことが大切であると考えました。今回の訓練では、白石消防署七ヶ宿出張所の方々の指導を受けました。水消火器を使っての消火訓練を実施し、全員の生徒が体験することができました。



## 3年生「福祉学習」のまとめ

今年度も、七ヶ宿町社会福祉協議会の社会福祉士である田村久子さんのご指導をいただきながら3年生が福祉学習を実施しました。福祉学習についての講話、「ゆりの里七ヶ宿」や「七ヶ宿こもれびの家」での体験学習など、本校の福祉学習全体をプロデュースしていただきました。10月28日には、1年間の福祉学習のまとめとして、学んだことや七ヶ宿町の福祉に対する提言、そして感想など生徒がまとめたものの発表を行いました。発表からは、生徒の福祉に対する意識の高まりと自覚を感じることができました。

生徒の発表の一部を紹介します。「七ヶ宿の福祉サービスはとても充実していると感じました。」「高齢化の進んでいる七ヶ宿ですが、高齢者の方々とお話しする機会などをつくれればいいと思いました。高齢化をプラスに捉えていければいいと考えました。」「福祉は、人によって異なりいろいろな形があることが分かりました。みんなお互いに助け合うことが必要でそのためにも人との付き合いが大切だと思います。」

## 読書に親しもう“ビブリオバトル”

本校では、読書活動の推進と図書室の充実を目的として、東北大学・宮城教育大学の学生による支援を得て、新刊の選書や、POPづくり、季節に応じた書架整備などを行っています。去る10月21日には、「ビブリオバトル特別授業」を実施しました。自分が選んだ1冊の本の魅力について3分間で紹介し合い、読んでみたくなった度合いを競うという活動です。同日は大学生5人が講師となり、地域からの参加者も交えて全校生徒でプレゼン合戦を楽しみました。参加した生徒からは「前回、大学生の方に紹介していただいたことがきっかけで読んだ本を紹介した。」「図書室の本をたくさん借りるようになった。」「自分の好きな本の世界について話せるのが楽しい。」など生徒が本の世界の扉を開くきっかけにつながる取組になっています。



大学生とつくる七中の図書室。町民の皆さんも気軽にご利用ください。

## 「七ヶ宿町立小・中学校合同総合発表会」中学校のテーマ～地域の魅力を発信する～

各学年ごとに総合的な学習の時間で学習してきた、『七ヶ宿町PR活動』を中心とした取組の成果を発表します。3年生はさらに、3年間の総まとめとしての発表も行います。七中生が、何を感じ、何を学んだのか、多くの方々に聞いていただきたいと思ひます。お忙しいとは思いますが、足を運んでいただければ幸いです。是非お越しください。

●日時:令和元年12月12日(木) 13:30～ ●会場:七ヶ宿町活性化センター(ホール)



# 七ヶ宿小学校 学校だより

# 七つの里

## 一人一人が花を咲かせた学習発表会 <11/16 (土)学習発表会>

今年度の学習発表会のスローガンは「一人一人が花のようにすてきな演技を届けよう」。一人一人が素敵な演技をして、お客さんが見取れるように息が合った演技を届けたいという子どもたちの思いが込められています。そして本番当日は、全校合唱を皮切りに3つの劇と踊り、和太鼓と見どころ満載の演目を演じきった子どもたち。スローガンの通り、一人一人が見事な花を咲かせた学習発表会でした。

### <合唱「カントリーロード」「涙そうそう」(全学年)>

大きな力に知恵で立ち向かうスイミーとその仲間たちを、1、2年生が力を合わせて演じました。ユーモラスでかわいらしい海の生き物たち、校長先生とシャミル先生の特別出演(まぐる役)も会場を盛り上げました。



町学校音楽祭でも披露した2曲ですが、さらに磨きがかかった美しい歌声を響かせました。

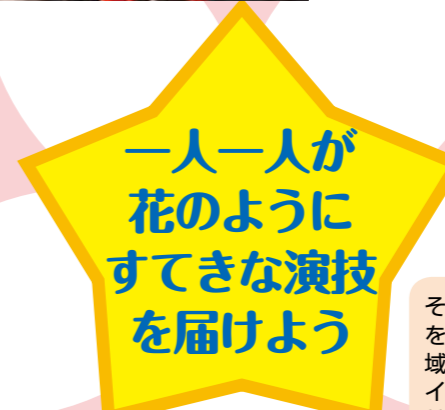
日本人が大好きな勧善懲悪ストーリーの定番「水戸黄門」を大人顔負けの台詞まわしで演じました。お馴染みの印籠が出されてみんながひれ伏すシーンに、会場は歓声に包まれました。



### <劇「水戸黄門」(3・4年)>



### <劇「スイミー」(1・2年)>



ディズニーの名作「アラビアンナイト」の中でも特に人気の「アラジン」。3つの願い事を叶えてくれる魔法のランプを巡る物語をユーモアたっぷりに演じました。最後に現代の七ヶ宿小に現れたランプの精に、子どもたちが「みんな6年生に進級できますように」と願ったシーンでは会場が笑いに包まれました。



### <劇「アラビアン・ナイト」(5年)>



### <踊り・太鼓「太鼓でつなぐ心の輪」(6年)>

それぞれの地域に伝わる太鼓の調べには、故郷を誇りに思う人々の心一つにし、また他の地域の人々の心にも輪を広げる力があります。「エイサー」「ぶちあわせ太鼓」「山神」の3曲の太鼓の調べをつなぎ合わせることで、故郷七ヶ宿への思いをダイナミックに表現しました。

## 源流米、待ちわびた収穫

台風の影響で当初の予定より3週間遅れとなりましたが、7日に今年度の“源流米作り”最後の活動となる脱穀作業を行いました。穏やかな天候の中、1時間余りの作業で脱穀されたもみをそのままライスセンターに運搬し、すぐに講師の三森さんにもみすりを行っていただきました。収穫された米は86kgで昨年より収穫量は減少しましたが、早速6年生が16日に、5年生が22日に学年行事で試食しました。

### <11/7 脱穀作業(5・6年)>



## 令和元年度七ヶ宿小・中学校「総合的な学習の時間」発表会

4月から半年以上に渡って関わってきた「源流米づくり」をもとに、七ヶ宿の米作りの過去、現在、未来について調べたり考えたりしたことをまとめ発表します。今年も小中合同で開催します。多くの町内の方々に足を運んでいただければ幸いです。お待ちしております。

●日時:令和元年12月12日(木) 13:30～15:35 ●会場:七ヶ宿町活性化センター(ホール)